

総代
支部長
氏子崇敬者

殿

令和六年三月三十日
諏訪神社社務所

春祭のご案内

春光うらかな季節を迎え、皆様方には益々ご清栄でご活躍の事と存じます。又、平素は諏訪神社の為に、ご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

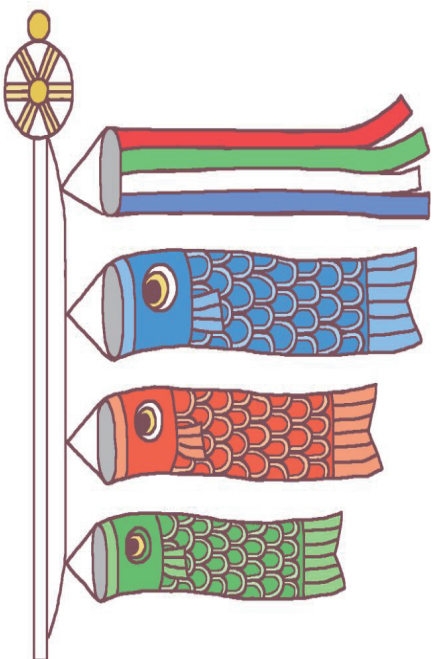
さて、農・商・工業並びに諸産業の隆昌と若子の健全育成を祈願する春祭を左記の通り執り行いますので、万障お繰り合わせの上ご出席を賜りますようご案内申し上げます。

記

一、日時 令和六年五月五日(日)午前十時開式

一、場所 諏訪神社

一、祭事 春祭



五月五日の『端午の節句』には鯉のぼりを立てたり、武者人形等を飾ったりして男児の健やかな成長を祈りますが、この行事は中国から伝来した習わしです。中国ではこの日に菖蒲酒を飲むなどして邪気を祓う行事が行われました。

日本においては、五月という月が『物忌み月』(田植えを間近に控え身体を清める月)であったことから、邪気を祓う為に菖蒲湯に浸かったり飲んだりしました。菖蒲の香気は邪気を祓うと云われ魔除けの薬草とされていたからです。